

まちづくりの目標	5	誰もが学び、成長できるまち
政策	3	文化・スポーツを通じて市民が元気なまちにします
施策	1	市民による文化・交流活動が活発なまちにします
		担当部(統括部) 生涯学習部

【実現ステップ】

平成32年度に実現している姿						
文化・芸術活動がより活発になり、市民が心豊かに暮らしています。						
	平成23年度	平成24年度	第3期実施計画期間		前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
目標	市内外の人が文化・芸術活動の情報を手軽に得やすくなっている	市内外の人が文化・芸術活動の情報を手軽に得やすくなっている	文化・芸術活動の情報を得やすくなっている	誰もが文化・芸術活動に参加しやすくなっている	文化・芸術活動が市民に身近に感じられている	多くの人が文化・芸術活動に参加し団体・個人の活動が活発になっている
実績	目標の姿の実現まで至っていない					
文化施設が快適で利用しやすくなり、多くの人が利用しています。						
	平成23年度	平成24年度	第3期実施計画期間		前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
目標	市民や団体が利用しやすい施設運営・整備が検討されている	市民や団体が利用しやすい施設運営・整備が検討され、施設の維持補修計画をたてている	利用者が利用しやすいように改修を考慮した施設の維持補修を進めている	利用者が利用しやすいように改修を考慮した施設の維持補修を進めている	市民や団体が利用しやすい施設運営・整備を進めている	多くの市民や団体が文化施設を利用している
実績	目標の姿の実現まで至っていない					
在住外国人が地域にとけ込み、住民との交流が活発になっています。						
	平成23年度	平成24年度	第3期実施計画期間		前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
目標	イベントなどを通じて在住外国人と住民との交流が行われている	在日外国人が市の情報を得やすくなっている	在日外国人が市の情報を得やすくなっている	在日外国人と住民との交流が進んでいる	在日外国人と住民との日常的な交流が進んでいる	在日外国人と住民との交流が活発になっている
実績	目標の通りの姿を実現できた					

実現している姿を確認する指標											
		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
文化イベント等の延参加者数	目標	—	—	—	—	11,300人	11,600人	11,900人	12,100人	12,400人	13,000人
	実績	11,790人	11,767人	9,702人	11,021人	12,206人					
文化連盟・音楽連盟への加盟団体数	目標	—	—	—	—	122団体	123団体	124団体	125団体	125団体	130団体
	実績	116団体	118団体	116団体	121団体	124団体					
国際交流協会事業の延参加者数	目標	—	—	—	—	600人	600人	600人	600人	600人	600人
	実績	515人	423人	404人	598人	570人					

【施策の展開】◎は重点的な取組み

◎市民と協働の文化振興		平成25年度事業費計				
		1,112千円				
文化連盟、音楽連盟、美術協会、演劇協会など文化関係団体が主体的に団体運営・事務を行い組織強化を図られるよう指導・助言をします。また、文化振興市民会議の活動が具現化できるよう支援し、市民が主役の文化振興を図ります。						
平成25年度事業	文化関係団体育成事業575千円・文化振興事業537千円(文化スポーツ課)					
	平成23年度	平成24年度	第3期実施計画期間		前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
計画	団体の事務局を団体内に置き、自主運営ができるよう調査・検討	団体の事務局を団体内に置き、自主運営ができるよう指導助言	団体の事務局を団体内に置き、自主運営ができるよう指導助言	団体の事務局を団体内に置き、自主運営ができるよう指導助言	各種団体は事務局を団体内に置き、自主運営ができるように調整	新たな文化関係団体の育成
取組実績	団体事務のうち書記事務や会計事務が行えるよう指導を行った。					
成果	一部に会議事務を担うなど、団体事務改善の兆しが見られた。					
次年度課題	団体が自主運営できるよう引き続き指導していく。					

	第3期実施計画期間				前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
計画	文化振興市民会議で公共施設や文化行事などについて調査	文化振興市民会議で公共施設や文化行事などについて検討	文化振興市民会議で公共施設や文化行事など文化のまちづくりについて検討し、答申づくりに着手	文化振興市民会議で公共施設や文化行事など文化のまちづくりについて検討し、答申づくりに着手	文化のまちづくり答申に基づき、文化施設や関係団体が活動開始	文化のまちづくり答申に基づき、文化施設や関係団体を支援
取組実績	文化振興市民会議を2回開催し、文化の情報発信や文化行事の現状把握を行った。					
成果	現状把握から、文化振興市民会議の活動についての具現化までには至らず、引き続き検討していくことが確認された。					
次年度課題	市民会議の活動を具現化させるために引き続き検討していく必要がある。					

○創作、発表、鑑賞の機会の提供	平成25年度事業費計 10,609千円
-----------------	------------------------

市民の誰もが身近に文化に触れ、鑑賞できる機会と創作・表現できる場の提供を図るとともに、積極的に情報提供を行います。

平成25年度事業	子ども展覧会開催事業291千円・美術展開催事業1,010千円・演劇祭開催事業500千円・芸能文化祭開催事業980千円・音楽祭開催事業7,091千円・吹奏楽祭開催事業200千円・文化振興事業537千円(文化スポーツ課)
----------	--

	第3期実施計画期間				前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
計画	市美術展と子ども展覧会を同時開催ちびっこ劇団10周年記念公演の支援	各所で開催されている(サロン、ロビー、フレッシュ)コンサート等各種イベントを有機的に開催できるよう検討	音楽月間や美術月間、演劇(パフォーマンス)週間など市内で種目ごとに核となるイベントづくりに関係団体と調整	市内で種目ごとに核となるイベントづくりに関係団体ごとに調整	市内で種目ごとに核となるイベントの評価	市内で種目ごとに核となるイベントの評価
取組実績	市美術展と子ども展覧会を同時開催し、計1,558人の入場者があった。また、ちびっこ劇団公演には430人の観客が集まった。					
成果	子どもの作品から芸術性の高い作品まで、同時鑑賞が可能となり、入場者の満足度向上に一定つながった。また、ちびっこ劇団の演技に沢山の感動と感謝の言葉が寄せられ、団員達も協力し合う大切さや達成感等を実感することができた。					
次年度課題	展覧会同時開催の利点を生かして、入場者数の増加につなげていく。					
計画	セッピイベントガイド等により情報提供	セッピイベントガイド等の情報提供を拡充	セッピイベントガイド等の情報提供を拡充	セッピイベントガイド等の情報提供を拡充	イベントガイド等の情報提供を拡充	情報提供手段の拡充
取組実績	イベントガイドを1万部作成し、市内主要施設にも配架した。					
成果	市内で開催されるイベントを体系的に周知することができた。					
次年度課題	情報発信の充実を図っていく必要がある。					

○文化施設の整備・充実	平成25年度事業費計 23,357千円
-------------	------------------------

文化振興に関わる施設が市民の創作活動と鑑賞の場として市民ニーズに合った利用しやすい施設となるよう整備・充実を図り、機能を高めます。

平成25年度事業	文化ホール管理事業23,357千円(自治振興課)
----------	--------------------------

	第3期実施計画期間				前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
計画	市民文化ホール等に公共施設予約・案内システムを導入	公共施設予約・案内システムの周知	公共施設予約・案内システムの周知	公共施設予約・案内システムの周知	公共施設予約・案内システムの周知	公共施設予約・案内システムの周知
取組実績	市民文化ホール等に公共施設予約・案内システムを導入した。					
成果	施設の空状況の確認をシステム上で行えるようになり、市民の利便性を向上することができた。					
次年度課題	—					

	第3期実施計画期間				前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
計画		市民文化ホールの耐震診断を実施				
取組実績						
成果						
次年度課題						

○国際意識・国際感覚の醸成	平成25年度事業費計 4,955千円
---------------	-----------------------

国際交流イベントやホームステイ、語学教室などを通して、市民の国際意識を醸成します。

平成25年度事業	第3期実施計画期間					
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	前期終了年度 平成27年度	後期終了年度 平成32年度
中国蚌埠市友好交流事業416千円・国際交流事業4,539千円(自治振興課)						
計画	外国語講座、ワールドクッキングなどへの支援	外国語講座、ワールドクッキングなどへの支援	外国語講座、ワールドクッキングなどへの支援	外国語講座、ワールドクッキングなどへの支援	外国語講座、ワールドクッキングなどへの支援	外国語講座、ワールドクッキングなどへの支援
取組実績	国際交流協会を通じて、一般英語講座が30回、中国語講座が28回、青少年英語講座が43回、ワールドクッキングが1回実施された。					
成果	受講者の国際意識が醸成され、語学力の向上が見られた。					
次年度課題	—					
計画	国際交流協会機関紙発行への支援	国際交流協会機関紙発行への支援	国際交流協会機関紙発行への支援	国際交流協会機関紙発行への支援	国際交流協会機関紙発行への支援	国際交流協会機関紙発行への支援
取組実績	かわら版を4回、年報を1回発行した。					
成果	国際交流協会の活動内容が周知され、外国人等との交流の機会が増加した。					
次年度課題	—					
計画	友好都市との交流	友好都市との交流	友好都市との交流	友好都市との交流	友好都市との交流	友好都市との交流
取組実績	6月27日～29日の3日間、バンダバーグ市長他7人の訪問団が洪水被害にかかる義援金に対するお礼のため来県した。					
成果	本市の各公共施設への視察を通じて、またバンダバーグ市長の議会でのスピーチにより、両国の友好関係が深められた。					
次年度課題	—					

◎在住外国人への支援の充実	平成25年度事業費計 4,539千円
---------------	-----------------------

多言語による市政などの情報発信を行います。また、国際交流協会との協働により、地域住民との交流事業などの拡充を図ります。

平成25年度事業	第3期実施計画期間					
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	前期終了年度 平成27年度	後期終了年度 平成32年度
国際交流事業4,539千円(自治振興課)						
計画	国際交流協会会員募集PRの実施	国際交流協会会員募集PRの実施	国際交流協会会員募集PRの実施	国際交流協会会員募集PRの実施	国際交流協会会員募集PRの実施	国際交流協会会員募集PRの実施
取組実績	協会の新規加入促進のため、事業開催時に協会の紹介を行った。					
成果	国際交流協会の活動内容を周知することができ、40人の新規会員加入につながった。					
次年度課題	—					

	第3期実施計画期間				前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
計画	多言語による情報発信を検討	多言語による情報発信を実施	多言語による情報発信を実施	多言語による情報発信を実施	多言語による情報発信を実施	多言語による情報発信を実施
取組実績	ごみ収集のチラシについて英語版、中国語版を作成した。					
成果	ごみの分別や収集日程について外国人の方に周知することができ、利便性の向上を図ることができた。					
次年度課題	—					
計画	日本語教室の開催	日本語教室の開催	日本語教室の開催	日本語教室の開催	日本語教室の開催	日本語教室の開催
取組実績	日本語教室を4教室にて年164回行った。(せつつSAIE40回、日本語サロン40回、味生教室46回、南別府教室38回)					
成果	受講者の日本語及び日本文化への理解が深まるとともに日常生活への支援につながった。					
次年度課題	日本語教室の開催ニーズのある地域への拡充について検討していく必要がある。					
計画	外国人着物着付教室などへの支援	外国人着物着付教室などへの支援	外国人着物着付教室などへの支援	外国人着物着付教室などへの支援	外国人着物着付教室などへの支援	外国人着物着付教室などへの支援
取組実績	ゆかた着付け体験会を外国人参加者6人にて実施した。(中国2人、モンゴル2人、アメリカ2人)					
成果	参加したボランティア同士の交流が図られた。					
次年度課題	—					

【摂津市の特色や魅力のある取組みとして進めていくこと】

総合的な文化振興の推進		平成25年度事業費計				
		537千円				
「摂津市文化振興条例」に基づき、市、市民、事業者、地域団体などのそれぞれが文化の担い手として協働し、文化資源を活用して市民が積極的な文化活動を展開できるような仕組みづくりや、活動を支える人材の育成、文化による交流などを進めます。						
平成25年度事業	文化振興事業537千円(文化スポーツ課)					
	第3期実施計画期間				前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
計画	文化振興市民会議で公共施設や文化行事などについて調査	文化振興市民会議で公共施設や文化行事などについて検討	文化振興市民会議で公共施設や文化行事などについて検討し、指針づくりに着手	文化振興市民会議で公共施設や文化行事などについて指針を作成	市・市民・事業者・地域団体により文化交流を推進できるシステムを構築	市・市民・事業者・地域団体による文化交流の支援
取組実績	文化振興市民会議を2回開催し、文化の情報発信や文化行事の現状把握を行った。					
成果	現状把握から、文化振興市民会議の活動についての具現化までには至らず、引き続き検討していくことが確認された。					
次年度課題	市民会議の活動を具現化させるために引き続き検討していく必要がある。					

友好都市との市民交流の促進					平成25年度事業費計 4,955千円	
昭和59年(1984年)に中国・蚌埠市、平成10年(1998年)にオーストラリア・バンダバーグ市と友好都市を締結しており、市民交流を促進します。						
平成25年度事業	中国蚌埠市友好交流事業416千円・国際交流事業4,539千円(自治振興課)					
			第3期実施計画期間		前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
計画	中国蚌埠市研修代表団来摂時における支援 オーストラリアバンダバーグ市長他訪問団来摂による交流	中国蚌埠市研修代表団来摂時における支援 オーストラリアバンダバーグ市長他訪問団来摂による交流	中国蚌埠市研修代表団来摂時における支援 オーストラリアバンダバーグ市長他訪問団来摂による交流	中国蚌埠市研修代表団来摂時における支援 オーストラリアバンダバーグ市長他訪問団来摂による交流	友好都市との相互訪問による交流及び文通を通じた市民交流の実施	友好都市との相互訪問による交流及び文通を通じた市民交流の実施
取組実績	6月27日～29日の3日間、バンダバーグ市長他7人の訪問団が洪水被害にかかる義援金に対するお礼のため来摂した。					
成果	本市の各公共施設への視察を通じて、またバンダバーグ市長の議会でのスピーチにより、両国の友好関係が深められた。					
次年度課題	—					